

平成26年度武漢市学校交流事業 参加報告レポート

大分市立王子中学校 氏名(川辺 紉文)

◆ 参加に当たっての目標や心構え

- ・中国の文化を知る
- ・日本と中国との違い、良いところを見つける。

◆ 印象に残った出会い

「ひと」との出会い

みなさんとてもいい人達ばかりでした。中国語がわからなくて困っている時は訳してくれたり、日本語がしゃべれなくても話をしようとしてくれて、とてもうれしかったです。

「もの」との出会い

中国の食べ物は見た目があまり辛そうに見えないのに辛かったり、辛そうに見えても辛くなかったり、食べたときは、とてもビックリしました。辛いもの、中国の方は普通に食べていたので、スゴイと思いました。

「こと」との出会い

最後の日に伺ったホームステイ先の息子さんの家で昼食に日本食の巻きずしやおでんを出してくれたことがとても心に残りました。わざわざ用意していただいた、とてもありがたかったです。



◆ 体験入学及びホームステイを通して学んだことや今後にかしたいこと

私はなかなか積極的に行動することができません。でも、武漢のみなさんはとても積極的に話しかけてくれたり、積極的に関わってくれました。私もいろいろな場面で、もっと積極的に動けるようになっていきたいです。また、外国に行って、日本との違いを強く感じました。私は初めて外国に行って、たくさんの人や文化にふれることができ、とてもいい体験になったと思っています。これからもたくさんの方の国に行きたいです。

平成26年度武漢市学校交流事業 参加報告レポート

大分市立王子中学校 氏名(矢野 泉和)

◆ 参加に当たっての目標や心構え

今、私が知っている中国語の範囲をさらに広げて行き、中国ならではの漢詩や唐詩などを少しでも内容を理解できるようになりたい。その他に、中国固有のもの、新しく目にしたもの、それらを今居る日本の活きたり、文化などに取り入れて、よりよい物を創り出したいと思っています。

◆ 印象に残った出会い

「ひと」との出会い

思った以上に色々詳しく教えてくださって私達が、今何をしたいのかも考えて行動していたので、とてもフレンドリーでした。毎朝きちんと朝食もとらせていただき感謝しています。

「もの」との出会い

私は初めて来た時と同じ風景だと思いましたが、家の近くにはリアモーターカーが走り、多くの高層ビルがありました。正に近代化都市という風です。だから私は今の中国の成長力はカrotchアモーターカーのように速いと感じました。

「こと」との出会い

中国には、その特有のラジオ体操や太極拳など日本とは違った所があります。まず中国のラジオ体操ですが昔日本がやっていたラジオ体操第3のように激しく力強いです。また太極拳は今迄見て来たのとタイプが違いスロ-リ-です。然し、簡単そうに見えますが実際は動きが複雑です。このように日本とは違う「こと」を発見できて良かったです。



◆ 体験入学及びホームステイを通して学んだことや今後に生かしたいこと

私は、自分のもう一つの母国でもある中国で、中国語をできるだけ話しました。すると二年前に来た時よりも相手に思いを伝えることができても快かったです。今迄日本に長く住んでいたため「中国語が話せるか」心配していましたが、話せないところがより多く中国語を話せることができました。おかげで、初めて来た私と中国の生徒たちと楽しく会話でき、楽しかったです。この交流はもう最初で最後かもしれませんが、この体験は将来中国に仕事で行った時に役に立つと思います。それは今回のことにより、積極的に人と話すことの大切さを学んだからです。それにより、人とのつながりの輪を広げていけると思っています。ホームステイの方々や武漢市学校の生徒たちとの交流は大分になっても忘れることはありません。

平成26年度武漢市学校交流事業 参加報告レポート

大分市立王子中学校 氏名 (渡邊 真衣)

◆ 参加に当たっての目標や心構え

- ・自分から積極的に異文化に触れる。
- ・一つひとつの人の交流を大切にする。

◆ 印象に残った出会い

「ひと」との出会い

クラスみんなとの出会いです。初めて教室に入った時、みんなが「おはようございます!」と、あいさつをしてくれて、なんだかホッとしました。本当に感謝しています。

「もの」との出会い

「食べ物」が一番印象に残っています。朝ご飯に、揚げ物や麺を食べることや、辛い料理に何度もおどろかされました。今まで見たことのない料理もありましたがどれも美味しかったです。

「こと」との出会い

「運動」の時間にテニスを教えてもらいました。初めてテニスをしたが、先生や一年生がとても丁寧に教えてくれました。一緒に喜んだり、悔しかったりできてとても嬉しかったです。



◆ 体験入学及びホームステイを通して学んだことや今後にかきたいこと

日本と中国のメディアはお互いの良くない面ばかりを言い合っているような気がします。しかし、実際に現地で過ごし、言葉や細かな習慣は違うものみなさんが本当に親切に接してくれました。中国にも、日本が大好きな人がたくさんいて、日本語を学んでる人がいる。言葉は通いなくても、一生懸命笑顔で話しかけてくれる人がいる。私の目にしてきた中国の人はほんの一部だけど、日本に対して好意的な人もたくさんいるのだと強く感じました。この交流を通して広い世界に目を向けることができ、自分を更に高めていこうという気持ちになります。